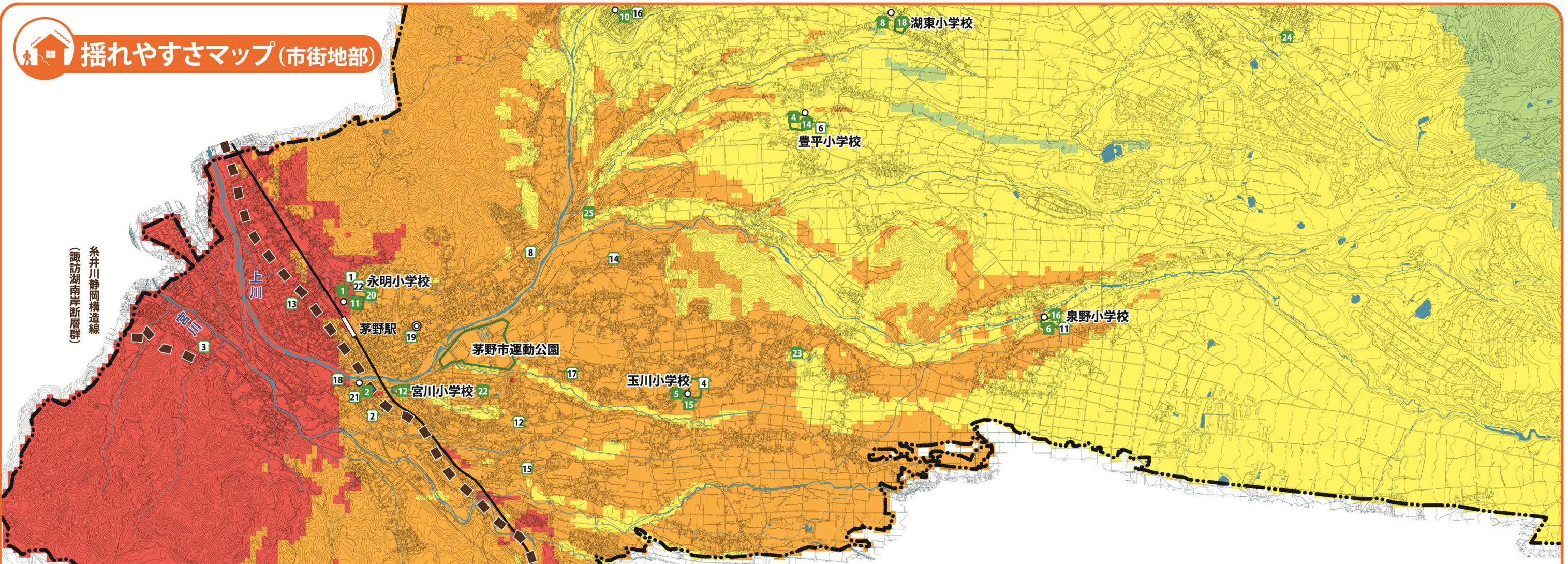




揺れやすさマップ[®](市街地部)

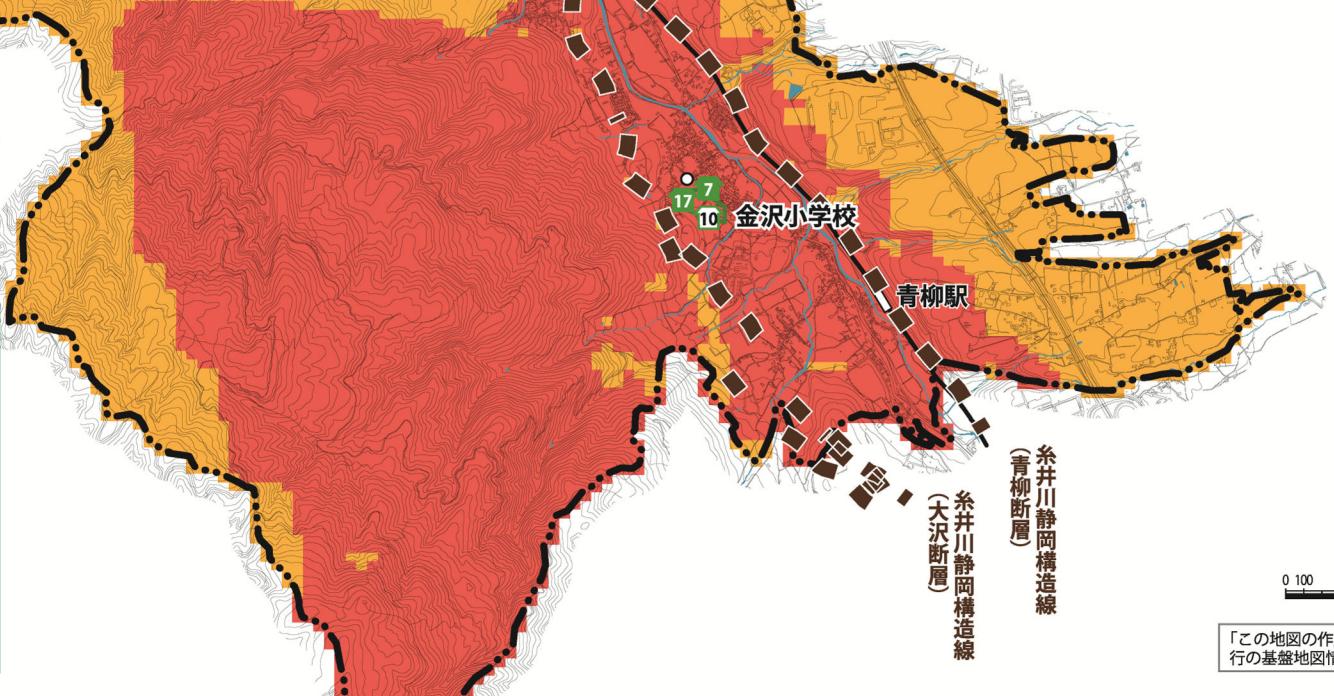


揺れやすさマップは、糸魚川ー静岡構造線断層帯（南側）による地震が起きた場合を想定して、震度予測結果から作成したものです。

凡 例

震度階級	強	弱
7	▲	▼
6強	■	□
6弱	○	△
5強	●	○
5弱	■	■

基本避難所
補完避難所
避難地
市役所
地区コミュニティセンター
活断層



「この地図の作成にあたっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第754号)」

震度7

揺れにほんろうされ、自分の意志で行動できない。

屋内の状況：ほとんどの家具が大きく移動し、飛ぶものもある。

屋外の状況：ほとんどの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されているブロック塀も破損するものがある。

木造建物：耐震性の高い住宅でも、傾いたり、大きく破損するものがある。



震度6強

立っていることができず、はわないと動くことができない。

屋内の状況：固定していない重い家具のほとんどが移動、転倒する。戸が外れて飛ぶことがある。

屋外の状況：多くの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。補強されていないブロック塀のほとんどが崩れる。

木造建物：耐震性の低い住宅では、倒壊するものが多い。耐震性の高い住宅でも壁や柱がかなり破損するものがある。



震度6弱

立っていることが困難になる。

屋内の状況：固定していない重い家具の多くが移動、転倒する。開かなくなるドアが多い。

屋外の状況：かなりの建物で、壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。

木造建物：耐震性の低い住宅では、倒壊するものがある。耐震性の高い住宅でも、壁や柱が破損するものがある。



震度5強

非常に恐怖を感じる。
多くの人が、行動に支障を感じる。

屋内の状況：棚にある食器類、書棚の本の多くが落ちる。タンスなど重い家具が倒れることがある。

屋外の状況：補強されていないブロック塀の多くのが崩れる。多くの墓石が倒れる。

木造建物：耐震性の低い住宅では、壁や柱がかなり破損したり、傾くものがある。



気象庁震度階級関連解説表より抜粋